小学部だより

筑波大学附属
桐が丘特別支援学校
小学部通信第４号
2016. 6. 30. 発行

３・４年宿泊学習、５・６年移動教室が終わりました。宿泊行事を行う度に、学校や家庭などを離れ、普段とは違う環境で過ごすことで、学べることや育つ力があるということを実感します。「大人が止まれば子どもは進む」という言葉がありますが、自分がやらざるを得ない環境に身を置くことで、子どもたちの中に眠っていた力が目覚めるのかもしれません。

“自立”に向けて…

“自立”を目指す時、まず自分でできる方法を考えることは大事ですが、場合によっては他の人にお願いすることもあるかと思います。その際、相手の気持ちを考えられるということも、“自立”するために重要なことです。

日常の様々な場面で、ぜひ③の視点を考えてみてください。

①お家の人にやってもらう

↓

②自分でできる方法を考える

↓

③他の人に快く手伝ってもらう方法を考える

例１．手伝ってほしいことを人に伝える時

②「私はいつもこういうやり方でやっています。」

↓

③「〇〇をしてもらえれば、どんなやり方でも結構です。」

例２．宿泊のバッグを選ぶ時

②自分が使いやすいものを選ぶ。

↓

③自分も使いやすく、ボランティアの方も運びやすいものを選ぶ。

宿泊学習の一コマ

掃除

歯みがき

着替え